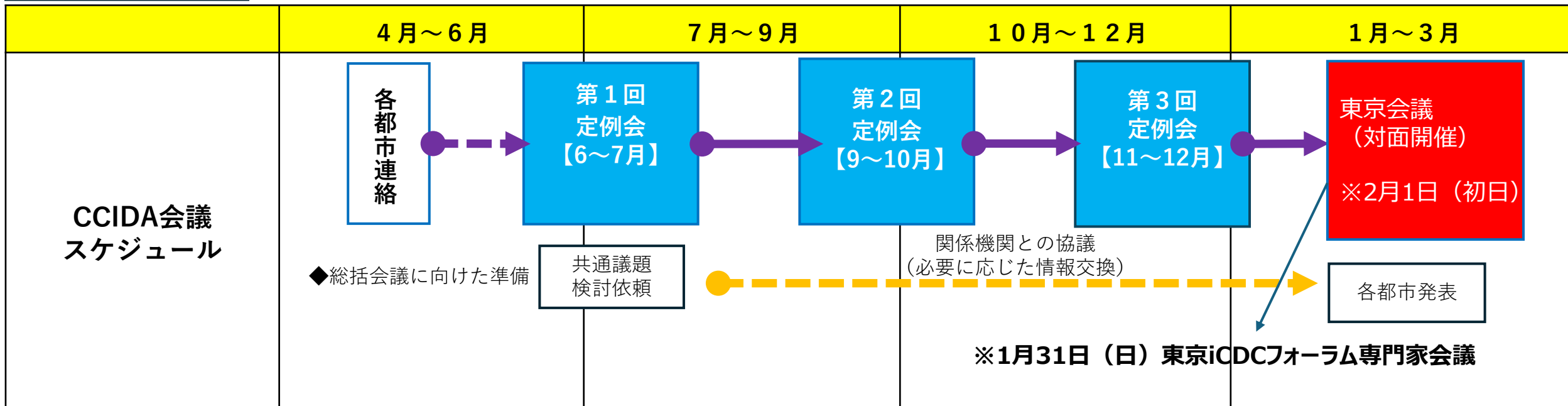


2026年度 アジア感染症対策プロジェクトの実施について

スケジュール



1 会議体制について

- オンラインの利点を最大限に活用し、2025年度に引き続き、多くの交流機会を創出することを検討しています。定例会は年3回の開催を予定していますが、必要に応じて個別会の開催や情報共有など、都市間での積極的なコミュニケーションも図っていく予定です。
- 定例会における意見交換を通じて、東京で開催を予定している総括会議における議題を決定していく予定です。

2 k-netの積極的活用について

- 2024年度には、k-netの利用再開に向けて、IDの整理などの準備を行いました。2026年度にはk-netのシステム改修が予定されており、情報共有ツールとして機能改善を図ります。都では、k-netの更なる活用を支援するとともに、効率的な情報共有体制の構築について検討していく予定です。

2026年度 アジア感染症対策プロジェクトの実施について

◆2026年度 CCIDA総括会議について

◎東京での現地開催を予定

→ 2026年度は、東京での対面による現地会議の開催を予定しています。

東京会議は、1月末に開催される東京iCDCフォーラムと連携し、2月1日から数日間にわたって開催する予定です

◎会議の開催形態について

→ 東京会場での対面会議と合わせて、オンライン会議の同時実施

(一部の方が東京にお越しになり、それ以外の方の各都市からのオンライン参加も可能とする)

2018年度東京会議の様子

都庁での会議



結核研究所・複十字病院



多摩府中保健所

